



繰
り
返
さ
れ
ル
祈
り

公演日
4月23日

出演者

石川由依<ヨルハ二号B型(2B)>
花江夏樹<ヨルハ九号S型(9S)>
あきやまかおる<ポッド153>

2B

(ナレーション、以下…ナ)

全ての存在は滅びるようにデザインされている。

生と死を繰り返す螺旋に……

2B (ナ)

2B (ナ)

私達は囚われ続けている。

2B (ナ)

これは、呪いか。

2B (ナ)

それとも、罰か。

2B (ナ)

不可解なパズルを渡した神に、

2B (ナ)

いつか、私達は弓を引くのだろうか？

◎テロップ「12月29日」

◎9S、苦しそうにもがきながら。

9S

クソッ!! 2B、どうして……どうして!!?

ポッド153 (ナ)

白く、幅の広い刀が9Sの腹部を貫通している。

ポッド153 (ナ)

赤く、か細い血が幾筋も滴り落ちている。

◎2B、辛い気持ちを隠しながら。

2B

貴方は、触れてはいけない機密にアクセスをしようとした……
だから……

9S

でも、僕は……2B……信じて……

ポッド153 (ナ)

9Sのバイタルが低下し始める。

ポッド153 (ナ)

心拍減少、体温低下、運動機能不全、瞳孔開放。

ポッド153 (ナ)

あらゆるパラメーターが壊れてゆく中、少年の口から最期の言葉が
漏れ出す。

9S

痛い……いた、い、よお……

◎心音停止SE「……」

2B

うっ……くっ……

◎2Bはぐえきれずに泣き始める。

ポッド153

ポッド153より2E。

ポッド153

推奨：9Sの現状自我データの破棄と、
規定自我データの再インストール。

2B

もう……こんな……

ポッド153

ヨルハ機体、二号E型モデル。

ポッド153

9Sによるバンカーへの情報侵犯については予測されていた行為。

ポッド153

二号E型モデルは、その処刑を任務とする。

ポッド153

本行為は、決められた任務であり、二号E型にとっても予測範囲の
出来事。

ポッド153

疑問：予測されている事象にもかかわらず、任務を全う出来ていない
二号E型モデルの現状。

2B

うるさい……

ポッド153

また、ヨルハ部隊は感情を持つ事を禁止されている。

ポッド153

2B

推奨：感情表現の即時停止と、9Sの現状自我データの破棄と、
規定自我データの……

うるさいッ!!

◎激昂する2B。

◎息を荒げながら、絞り出すように呟く。

2B

9……S……



◎テロップ「04月06日」

◎9Sと2Bのそれぞれ独白。

◎9S、明るい、普段の口調で。

9S
僕の名前は、9S……ヨルハ部隊、九号、S型モデルです。

9S
僕達はスキャナーモデルで、その能力を活かして現地の事前調査や、敵である機械生命体の機能調査などを行います。

9S
たまに敵をハッキングしたりする事もあるけれど……
戦闘はあまり得意じゃありません。

9S
基本的には単独行動で裏方仕事が多いけれど……

9S
こんな自分達でも、ヨルハ部隊みんなの役に立ってる……
そう、思っています。

◎2B、冷静な口調で。

私の名前は、2B。

ヨルハ部隊、二号B型モデルとして運用されている。

B型は戦闘に特化したタイプで、激しい戦闘が繰り広げられる、前線に投入される事を前提に調整されたモデル。

だから、命を捨てる事については、何も感じる事はない。

そう、調整されていた。

そう、自分の命を捨てる事については、躊躇ったりはしない。

だけど……9S、貴方に会って、私は……

2B

2B

2B

2B

2B

9S

9S

9S

9S

9S

2Bと一緒に行動することになってから、
戦闘が増えるようになりました。

あの人、どんどん危ない場所に突っ込んでいくんですよ。

見てるこっちがヒヤヒヤします。

僕も、スキヤナーモデルだから武器だって種類しか装備出来なくて
大変なのに……

◎9S、少し嬉しそうに。

……でも、2Bと一緒に任務につけて嬉しいです。

9
S

なんだか、一人じゃないっていうか……

9
S

……家族が、出来たみたいで。

2
B

9Sの調査能力が高い事は、設計段階から判っていた。

2
B

そして、その能力の高さ故に、触れてはいけない「ヨルハ計画」のデータにアクセスする事も予見されていた。

2
B

私の本当の名前は、2E……二号、E型モデル。

2
B

バンカー内部に9Sが不正なアクセスをした時、速やかに処刑する任務を担当している。

2
B

そしてそれは、繰り返し、繰り返し、行われる任務。

◎9S、冷静になり。

9
S

2Bに特別な感情を持っている事は、否定できません。

9
S

こんな事、ヨルハ部隊では許されない事です。

◎2B、少し苦しそうに。

2B
何度も何度も9Sを殺し続ける私。

2B
その度に、私の中には何か大きな空白が出来たような気がして。

2B
私は、望んでいいのだろうか……

9S
僕の……

2B
私の……

2B・9S
罪が、赦される日を。

◎心音停止SE「ブーッ……」

ポッド153
確認…9Sの現状自我データ、完全消失。

ポッド153
記憶領域の完全消去と、規定自我データの再インストールを開始……

◎9S、何かを調査しているように。

9S えーっと……ここは、商業施設みたいですね。

2B うん。

9S 大昔の人類は、ここで沢山の買い物をしていたらしいですよ？

9S しかも何も買わずに商品だけ見て楽しんでいたそうです。

9S 記録によると……「ウィンドウショッピング」とかいう行為だそうです。

9S

人類は不思議な事しますよね……

9S

僕達もいつか、やってみますか？

2B

「ウィンドウショッピング」ってやつを。

9S

私達は戦争をする為に作られた兵士。

9S

廃墟で買い物するという不毛な事はしない。

9S

いやだなあ。地球を取り戻して、人類の街が復興してからの話ですよ。

9S

戦争がなくなったら、僕達戦闘用アンドロイドは、もう、戦わなくても良くなりますから。

9S

きっと、楽しいですよ？「ウィンドウショッピング」

2B

……戦争が終わったら、考えてみる。

9S (ナ)

……2Bはそう言うと、僕から顔をそむけて歩き出した。

9S (ナ)

少し、照れたような仕草に……

9S (ナ)

少し、悲しそうな感じが入り混じった、不思議な声だった。

9S (ナ)

水没都市では二人で釣りをして一日過ごした。

9S (ナ)

確か、海洋資源の調査だったけれど、
目的の魚を釣ることは出来なくて。

9S (ナ)

特に話すことも無いから、
釣りをしながら二人で穏やかな海を見ていたっけ。

9S (ナ)

少し塩分を含んだ湿度の高い風。

9S (ナ)

キラキラと光る水の表面。

9S (ナ)

そんな、どうでもいい情報を、今でも覚えている。

9 S (ナ)

廃墟都市での事件は、一番の思い出だ。

9 S (ナ)

二人して赴任した直後に、僕がイノシシにちよっかいを出したせいで、2Bと僕は一日中追い回された。

9 S (ナ)

機械生命体よりも強い生物がいるなんて情報は持ってなかったから、二人してビルの高い場所に逃げ込んで。

9 S (ナ)

イノシシの生体調査を、
機械生命体の調査よりも優先すべきかどうかを議論しながら。

9 S (ナ)

僕達は、廃墟の高い場所から、街全体を見下ろしていた。

9 S (ナ)

緑に覆われて崩れかけているビル。

9 S (ナ)

旧世界よりも増えてしまった動物や植物。

9 S (ナ)

いつまでも変わらない、風の匂いや、雨の音。

9 S (ナ)

そんな……何の価値もない、大切な思い出。

9 S (ナ)

僕達は二人で色んなところを巡った。

9 S (ナ)

もちろん、遊びじゃなくて任務で。

9 S (ナ)

歩く事すら困難な場所や、巨大な機械生命体との激しい戦闘もあった。

9S(ナ)

だけど、僕の記憶には、そうした戦闘の記憶よりも、2Bと過ごした
何でも無い日々の方が強く残ってる。

26

9S(ナ)

◎9S、少し寂しそうに。
その思い出も、もうすぐ消えてなくなる。

9S(ナ)

僕の自我データと一緒に。

9S(ナ)

「今の僕」が、君と一緒にいる事が出来て、良かった。

9S(ナ)

さよなら……2B。

ポッド153

確認：9Sの現状自我データ、完全消失。

ポッド153

記憶領域の完全消去と、規定自我データの再インストールを開始。

2B

そうか……

◎心音停止SE「ピーッ……」

◎テロップ「01月18日」

27

◎少し間が空いて。

ポッド153
ヨルハ機体9Sは機密データに対する不正アクセス行為によって
繰り返し処刑されている。

ポッド153
しかし、今回の処刑時に9Sの抵抗はほとんど確認されなかった。

ポッド153
さらに、9Sの記憶領域のデータによればヨルハ機体2Bが、
処刑モデルの偽装である事も認知していた。

ポッド153
疑問…9Sが無抵抗なまま処刑された理由。

2B
9Sが……私を処刑モデルだと、知っていた……？

◎2B、悲しそうに薄く笑う。

2B
フフッ……フフフッ……

2B
ポッド153、君に……

2B
君に、9Sの事は、理解出来ない……

ポッド153
否定…当機はヨルハ機体9Sの随伴支援ユニット。

ポッド153

当該ヨルハ機体、通常時作戦行動時の維持管理に当たると同時に、バンカーへの不正アクセスを検知し、ヨルハE型モデルへの通報任務を担当しており、

ポッド153

ヨルハ機体9Sに関するあらゆる情報は当ユニットが把握していると推測される。

ポッド153

よって、当機がヨルハ機体9Sについて、「理解していない」というのは不相当と推測。

ポッド153

2B

9Sの事なんて、何一つ判ってなんかいない。

2B

貴方も……

◎2B、寂しそうに。

2B

私も……

◎2B、苦しそうに、涙ぐみながら。

2B

いや……もう、こんなの……

ポッド153

推奨：ヨルハ機体2Bに課せられた任務の遂行。

◎心音停止SE「ビーツ……」

2B

私、もう、殺したくない……

ポッド153

否定：ヨルハ機体2Bに課せられた任務は継続中。

ポッド153

司令部に提出された任務解除依頼は64時間前に却下されている。

◎心音停止SE「ビーツ……」

2B

どうして……私が……

ポッド153

報告：ヨルハ機体2Bは、ヨルハ実験部隊で最後まで生存したモデルをモチーフにしている。

ポッド153

過酷な環境に於ける適応能力の高さ、及び、戦闘能力の高さから
本任務に最適な機体として選ばれた。

2B

私は、こんな任務には向いてない……

ポッド153

否定

2B

助けて……助けて……

◎ポッド、壊れたように繰り返し始める。

◎ポッドの声の後ろで、心音停止SEも繰り返し鳴る。

ポッド153

否定……報告、推奨…破壊…命令…処罰…人類…月面…虚構…機械…
少年…断罪……

2B

ナインズツ!!

◎2B、ポッドの声を遮るように叫ぶ。

◎しばらく間。

9S(ナ)

僕達ヨルハ部隊は、殺される為に生まれた存在。

9S(ナ)

繰り返し命を落とし、繰り返し生まれ変わる。

9S(ナ)

それはまるで生物の輪廻の様に。

◎9S、少し悩みながら。

9S (ナ)

……だけど、どうしても胸が苦しくなるんだろう。

9S (ナ)

命を失う度に、心の大事な部分が欠けてしまうのは何故だろう。

9S (ナ)

ねえ、2B……君に逢えなくなる事が、

9S (ナ)

今の僕が消えてしまう事が、

9S (ナ)

どうしてもこんなにも、寂しく感じてしまうんだろう……

◎しばらく間。

2B (ナ)

私達ヨルハ部隊は、殺す為に作られた存在。

2B (ナ)

人類復活の為、地球奪還の為なら、命を惜しんだりはしない。

2B (ナ)

たとえそれが、同胞を殺す事になろうとも。

◎2B、少し悩みながら。

2B (ナ)

でも、繰り返し、繰り返し、9Sを殺し続ける内に。

2B (ナ)

私の心の中に、汚れた血のような情報が蓄積されて……

2B (ナ)

拭っても拭っても消えない、

9Sの言葉が重くのしかかってきて……！

◎2B、自責の感情で叫びそうになるが、無理に押さえつけるように黙る。

2B (ナ)

……

2B (ナ)

……

2B (ナ)

ねえ……9S……

2B (ナ)

私達の選択は、間違っていたのかな……

◎テロップ「02月04日」

◎エラーSE「ピーッ……」↑心音停止と同じでいいです。

9S

グッ……アアアアッ!!

◎9S、死の直前で苦しんでいる様子。

2B

9S……ナインズッ!!

9S

(苦しみながら、荒い息)

9S

はっ……ははははっ……

9S

最後に……ナインズって、呼んでくれたね……

2B

どうして、どうして自己破壊プログラムなんて……こんな事したら、君の自我データは……

ポッド153 (ナ)

投与された物理ウイルスによって9Sの肉体は崩壊を開始していた。

ポッド153 (ナ)

髪の毛、指先、腕……それらが腐り落ちる激痛。

9S

……いいんだ……2B……君は僕を殺す事が、任務……なんだろう？

9S

知ってたんだ……君が、僕を、殺せなくて苦しんでいた事を……

ポッド153 (ナ)

2Bの頬を撫でようとしたその手は、もう、存在しない。

9S

2Bの為だったら、こんな命……捨ててしまっても構わない……

ポッド153 (ナ)

崩れかけた体から、振り絞るように、願う。

2B

ナインズ……そんな……

◎9S、苦しみながらも、最後は凛々しく2Bに言葉を伝えようとする。

9S

2B……僕は、いや、ヨルハ部隊九号S型モデルは、

9S

二号B型モデルと共に機械生命体と戦えた事を……光栄に思います。

9S

貴方のこれからの戦いに光があらんことを……

2
B

ナイ……ッ。

◎2B、言葉にならない。

9
S

2B、最後に、お願いがある……

9
S

僕が、僕と、また出会う事があったら……必ず殺して欲しい。
約束、だよ？

2
B

(2B、苦悶の声)

9
S

ははっ……2Bは優しい、なあ……

ポッド153 (ナ)

その声はもう音にはなっておらず。

9
S

旅した街や、遊園地や、海を……僕は忘れない……

ポッド153 (ナ)

その目には既に光はなく。

9
S

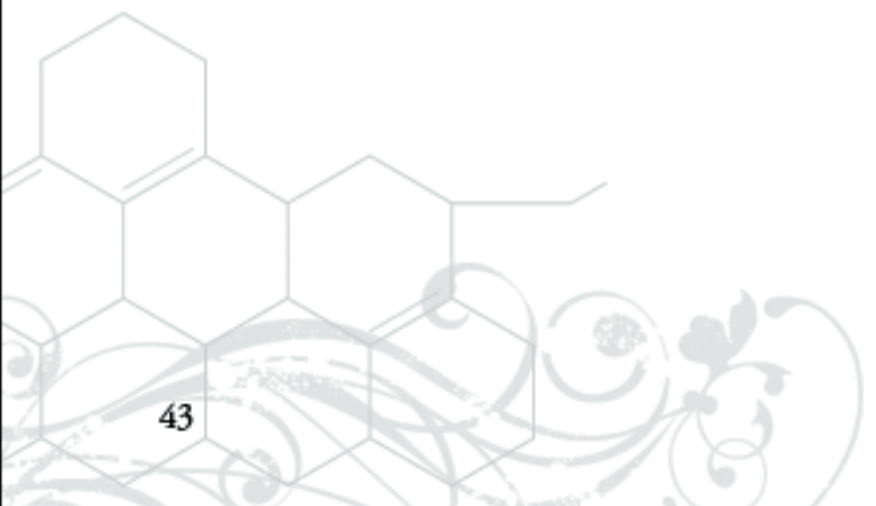
一緒にいてくれて、ありがとう……2B。

◎心音停止SE「ブーッ……」

◎9S、息を引き取る。

2
B

(2B、悲しみに呻く)



2B

私……私は……

2B

ナインズ……ごめん……ごめんなさい……

◎全員、顔を上げる。

ポッド153 (ナ)

全ての存在は滅びるようにデザインされている。

ポッド153 (ナ)

生と死を繰り返す螺旋に……

ポッド153 (ナ)

『彼等』は囚われ続けている。

2B (ナ)

……9Sを殺す苦しみは、生きる罪だとしても。

9S (ナ)

2Bと出会う喜びが、生きる意味だとするなら。

2B (ナ)

それでも私は、抗い続ける。

9S (ナ)

だから僕は、戦い続ける。

2B (ナ)・9S (ナ)

たとえそれが……

2B (ナ)・9S (ナ)

神に弓を引く事になろうとも。

(終)